

## A 欧 文

### A-a

1. Nanashima A, Abo T, Tobinaga S, Nonaka T, Nakao K, Hidaka S, Takeshita H, Fukuoka H, Sawai T, Yasutake T, Nagayasu T: Laparoscopy-Assisted Pancreaticoduodenectomy for Pancreatic Head Tumor at a Japanese Cancer Institute. *Acta Med Nagasaki* 56(3): 93-97, 2012
2. Nanashima A, Tobinaga S, Abo T, Machino R, Takeshita H, Nonaka T, Hidaka S, Tanaka K, Kunizaki M, Sawai T, Yasutake T, Nagayasu T: Experience of surgical resection for hilar cholangiocarcinomas at a Japanese single cancer institute. *Hepatogastroenterology* 59(114): 347-350, 2012 (IF:0.658) \*
3. Nanashima A, Tobinaga S, Abo T, Nonaka T, Kunizaki M, Takeshita H, Hidaka S, Sawai T, Yasutake T, Nagayasu T: Usefulness of omental wrapping to prevent biliary leakage and delayed gastric emptying in left hepatectomy. *Hepatogastroenterology* 59(115): 847-850, 2012 (IF:0.658) \*
4. Nanashima A, Tobinaga S, Abo T, Hatano K, Takeshita H, Nonaka T, Hidaka S, Tanaka K, Kunizaki M, Sawai T, Yasutake T, Nagayasu T: Evaluation of surgical resection for pancreatic carcinoma at a Japanese single cancer institute. *Hepatogastroenterology* 59(115): 911-915, 2012 (IF:0.658) \*
5. Nonaka T, Hidaka S, Abo T, Fukuoka H, Takeshita H, Nanashima A, Sawai T, Yasutake T, Nagayasu T: Single-incision laparoscopy-assisted subtotal gastrectomy for intractable gastric ulcer: a case report. *Surg Laparosc Endosc Percutan Tech* 22(4): e210-e213, 2012 (IF:1.227) \*
6. Fukase H, Wakebe T, Tsurumoto T, Saiki K, Fujita M, Ishida H: Geographic variation in body form of prehistoric Jomon males in the Japanese archipelago: its ecogeographic implications. *Am J Phys Anthropol.* 149(1): 125-135, 2012 (IF:2.824) \*
7. Murata F, Horie I, Ando T, Isomoto E, Hayashi H, Akazawa S, Ueki I, Nakamura K, Kobayashi M, Kuwahara H, Abiru N, Kawasaki E, Yamasaki H, Kawakami A: A case of glycogenic hepatopathy developed in a patient with new-onset fulminant type 1 diabetes: the role of image modalities in diagnosing hepatic glycogen deposition including gradient-dual-echo MRI. *Endocrine Journal* 59(8): 669-676, 2012 (IF:2.027) \*
8. Horie I, Kawasaki E, Ando T, Kuwahara H, Abiru N, Usa T, Yamasaki H, Ejima E, Kawakami A: Clinical and genetic characteristics of autoimmune polyglandular syndrome type 3 variant in the Japanese population. *J Clin Endocrinol Metab* 97(6): E1043- E1050, 2012 (IF:5.967) \*
9. Nanashima A, Shibata K, Nakayama T, Abo T, Nonaka T, Fukuda D, Fukuoka H, Hidaka S, Takeshita H, Sawai T, Yasutake T, Nagayasu T: Relationship between microvessel count and clinicopathological characteristics and postoperative survival in patients with pancreatic carcinoma. *Hepatogastroenterology* 59(118): 1964-1969, 2012 (IF:0.658) \*
10. Kunizaki M, Hidaka S, Isomoto H, Takeshita H, Nanashima A, Sawai T, Yasutake T, Nagayasu T: Diagnosis of small-bowel metastasis of hepatocellular carcinoma by double-balloon enteroscopy. *Int J Surg Case Rep* 3(7): 263-265, 2012

### A-b

1. Fukase H, Wakebe T, Tsurumoto T, Saiki K, Fujita M, Ishida H. Geographic variation in body form of prehistoric Jomon males in the Japanese archipelago: its ecogeographic implications. *Anthropological science* 120 (3): 256, 2012
2. Wakebe T, Saiki K, Tsurumoto T, Okamoto K, Kitagawa Y, Okazaki K, Luan F, Nakahashi T. Cranial nonmetric variations of the human remains of the Dawenkou Culture period excavated from the Beiqian site, Shangdong, China. *Anthropological science* 120 (3): 270, 2012
3. Saiki K, Yoshiura K, Okamoto K, Tsurumoto T, Wakebe T. Trial of the earwax gene (ABCC11) analysis in the continental Yayoi people. *Anthropological science* 120 (3): 273, 2012

### A-c

1. Kunizaki M, Hidaka S, Tominaga T, Wakata K, Nanashima A, Sawai T, Yasutake T, Nagayasu T: Clinicopathological feature of the ERCC1 expression in Gastric Cancer. 第71回日本癌学会学術総会抄録集: 344, 2012

## B 邦 文

### B-a

1. 黨 和夫, 竹下浩明, 松本 彩, 小山正三朗, 石井光寿, 鏝尾智幸, 高木克典, 田中研次, 福田大輔, 國崎真己, 阿保貴章, 日高重和, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: BMI 40kg/m<sup>2</sup> を超える症例に対する腹腔鏡下結腸切

除術の経験. 長崎医学会雑誌87(3): 137-142, 2012

- 柴田健一郎, 矢野 洋, 松本 恵, 及川将弘, 永安 武, 安倍邦子: 乳腺化生癌の1 例. 日本臨床外科学会雑誌73(9): 2186-2190, 2012

## B-b

- 松本 恵, 安武 亨, 桑原宏永, 分部哲秋: 双方向対話型教育支援システムを用いた講義の試み: 医学教育43巻Suppl. p 187, 2012
- 安武 亨, 分部哲秋, 桑原宏永, 松本 恵, Bernick Peter: シミュレーション教育の診療科分担とその評価 医学教育43巻Suppl. p 145, 2012
- 黨 和夫, 日高重和, 國崎真己, 濱崎景子, 若田幸樹, 富永哲郎, 田中研次, 福田大輔, 長壽寿矢, 阿保貴章, 竹下浩明, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: リンパ節転移を呈したpT1 胃癌症例の検討—内視鏡治療後の追加切除に関して—. 日本外科学会雑誌113 臨時増刊号(2): 512, 2012
- 黨 和夫, 若田幸樹, 濱崎景子, 富永哲郎, 長壽寿矢, 田中研次, 福田大輔, 國崎真己, 阿保貴章, 竹下浩明, 日高重和, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 術前CT 診断がover diagnosis であった外傷性小腸損傷の1 例. 日本腹部救急医学会雑誌32(2): 401, 2012
- 弦本敏行, 岡本圭史, 分部哲秋, 佐伯和信: 大腿骨近位部の骨梁構造の解析—Calcar femorale について. 解剖学雑誌87(2), 45, 2012
- 岡本圭史, 分部哲秋, 佐伯和信, 弦本敏行: 顎二腹筋後腹の浅層を走る外頸動脈. 解剖学雑誌87(2), 45, 2012
- 川崎英二, 安井順一, 諸熊治子, 池岡俊幸, 村田芙美, 赤澤 諭, 植木郁子, 中村 寛, 古林正和, 桑原宏永, 阿比留教生, 山崎浩則, 川上 純: 1型糖尿病におけるZnT8抗体3次元エピトープの解析: 糖尿病55巻Suppl.1 p S-217,2012
- 内田隆寛, 阿比留教生, 厨 源平, 赤澤 諭, 古林正和, 中村 寛, 桑原宏永, 川崎英二, 山崎浩則, 川上 純, 佐々木均: IL-17/IFN- $\gamma$ R 遺伝子ダブル欠損NOD マウスにおける糖尿病進展抑制: 糖尿病55 巻Suppl.1 PageS-217,2012
- 赤澤 諭, 阿比留教生, 古林正和, 中村 寛, 桑原宏永, 内田隆寛, 川崎英二, 山崎浩則, 川上 純: IRF-4 欠損NOD マウスにおけるT 細胞依存性膵島炎および糖尿病の抑制: 糖尿病55 巻Suppl.1 p S-217,2012
- 鶴丸雅子, 安井順一, 諸熊治子, 池岡俊幸, 村田芙美, 赤澤 諭, 植木郁子, 中村 寛, 古林正和, 桑原宏永, 阿比留教生, 山崎浩則, 川崎英二: 1型糖尿病における自己免疫性甲状腺疾患(AITD) 合併の有無による HLA-DRB1-DQB1 の検討: 糖尿病55巻Suppl.1 p S-185,2012
- 及川将弘, 平川 宏, 柴田健一郎, 矢野 洋, 大坪竜太, 畑地登志子, 進藤久和, 松本 恵, 中尾健次郎, 林 徳真吉, 安倍邦子, 木下直江, 中嶋正洋, 谷口英樹, 大曲武征, 糸柳則昭, 永安 武: Semi-dry dot-blot 法を応用した新しい乳癌センチネルリンパ節転移診断法の開発. 日本外科学会雑誌113 臨時増刊号(2): 601, 2012
- 野中良和, 七島篤志, 阿保貴章, 野中 隆, 日高重和, 竹下浩明, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 胆道癌におけるレザフィリン-PDT と抗癌剤との相乗効果の検討 ヒト由来胆道癌細胞を用いた基礎実験: 日本レーザー医学会誌33巻2号 p 229,2012
- 福田大輔, 田中研次, 長壽寿矢, 竹下浩明, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武, 木下直江, 林 徳真吉: リンパ節転移を有した径13mm 直腸カルチノイドの1 例: 日本大腸肛門病学会雑誌65巻7号 p 416,2012
- 濱崎景子, 澤井照光, 福田大輔, 田中研次, 長壽寿矢, 竹下浩明, 安武 亨, 永安 武, 安倍邦子: 腔壁転移をきたした直腸癌の1 例: 日本大腸肛門病学会雑誌(0047-1801)65 巻7号 p 412,2012
- 田中研次, 濱崎景子, 富永哲郎, 若田幸樹, 福田大輔, 長壽寿矢, 國崎真己, 黨 和夫, 阿保貴章, 日高重和, 竹下浩明, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武, 林 徳真吉: 術前放射線化学療法を施行した痔瘻癌の1 例: 日本大腸肛門病学会雑誌65巻7号 p 407,2012
- 長壽寿矢, 竹下浩明, 濱崎景子, 田中研次, 福田大輔, 國崎真己, 黨 和夫, 阿保貴章, 日高重和, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 大腸癌に対する鏡視下手術の工夫腹腔鏡下内肛門括約筋切除術(LAC-ISR)における手術手技の工夫: 日本大腸肛門病学会雑誌65巻7号 p 403,2012
- 竹下浩明, 澤井照光, 長壽寿矢, 田中研次, 福田大輔, 國崎真己, 黨 和夫, 阿保貴章, 日高重和, 七島篤志, 安武 亨, 永安 武: 潰瘍性大腸炎治療における進歩内科と外科の立場から当科における潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘・回腸囊肛門管吻合術後の回腸囊炎の検討 日本大腸肛門病学会雑誌65巻7号 p 400,2012
- 國崎真己, 日高重和, 黨 和男, 七島篤志, 竹下浩明, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 腹水洗浄細胞診陽性進行胃癌42 症例の検討: 日本胃癌学会総会記事84回 p 228,2012
- 若田幸樹, 七島篤志, 坂本綾美, 阿保貴章, 林 秀之, 竹下浩明, 日高重和, 澤井照光, 安武 亨, 坂本一郎, 永安 武: 肝切除における音響放射圧(ARFI)を用いた肝線維化ならびに周術期因子に関する検討: 日本外科学会雑誌113巻臨増2 p 547,2012
- 長壽寿矢, 竹下浩明, 田中研次, 福田大輔, 國崎真己, 黨 和夫, 阿保貴章, 日高重和, 濱崎景子, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 当院におけるstage IV 大腸癌症例の検討: 日本外科学会雑誌113巻臨増2p533,2012
- 竹下浩明, 澤井照光, 長壽寿矢, 田中研次, 福田大輔, 國崎真己, 黨 和夫, 阿保貴章, 日高重和, 七島篤志, 安武 亨, 永安 武: 大腸癌術後補助化学療法による脾腫と肝萎縮の検討: 日本外科学会雑誌113巻臨増2p525,2012
- 福田大輔, 日高重和, 竹下浩明, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武, 林 徳真吉: 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)後30日目に遅発性穿孔を来した1 例: Gastroenterological Endoscopy54巻p1293,2012

## B-c

1. 佐伯和信, 分部哲秋: 南九州古墳人のミトコンドリアDNA解析の現状. (瀧川渉(編): 市民の考古学12骨考古学と蝦夷・隼人, 同成社, 東京, pp.105-125 所収) 2012
2. 日高重和, 黨 和夫, 國崎真己, 福田大輔, 田中研次, 長壽寿矢, 阿保貴章, 竹下浩明, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 腹腔鏡下胃切除術における血管走行異常症例への対処. 第84回日本胃癌学会総会抄録集: 269, 2012
3. 矢野 洋, 松本 恵, 及川将弘, 柴田健一郎, 芦澤和人, 神宮由記子, 永安 武: 長崎県におけるがん地域連携パスの普及に向けての活動. 第20回日本乳癌学会学術総会プログラム抄録集: 305, 2012
4. 阿保貴章, 七島篤志, 鋳尾智幸, 村上豪志, 福田大輔, 國崎真己, 田中研次, 竹下浩明, 日高重和, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 当科におけるliver hanging maneuver を用いた肝切除の工夫. 第74回日本臨床外科学会総会抄録集: 379, 2012
5. 黨 和夫, 竹下浩明, 石井光寿, 小山正三朗, 松本 彩, 鋳尾智幸, 村上豪志, 高木克典, 田中研次, 福田大輔, 國崎真己, 阿保貴章, 日高重和, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: BMI 40を超える症例に対する腹腔鏡下結腸切除術の経験. 第22回九州内視鏡下外科手術研究会プログラム・抄録集: 39, 2012
6. 黨 和夫, 竹下浩明, 石井光寿, 松本 彩, 小山正三朗, 鋳尾智幸, 溝口 聡, 森山正章, 村上豪志, 高木克典, 田中研次, 福田大輔, 國崎真己, 阿保貴章, 日高重和, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武, 安倍邦子: 当科で経験した神経内分泌癌の4症例. 第100回日本消化器病学会九州支部例会/第94回日本消化器内視鏡学会九州支部例会プログラム・抄録集: 152, 2012
7. 黨 和夫, 日高重和, 松本 彩, 小山正三朗, 石井光寿, 鋳尾智幸, 高木克典, 福田大輔, 國崎真己, 阿保貴章, 竹下浩明, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 腹腔鏡補助下胃切除術～当科における術者と助手の役割分担～. 第74回日本臨床外科学会総会抄録集: 642, 2012
8. 黨 和夫, 竹下浩明, 小山正三朗, 石井光寿, 松本 彩, 村上豪志, 高木克典, 田中研次, 福田大輔, 國崎真己, 阿保貴章, 日高重和, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 脈管侵襲を伴った5mmの下部直腸カルチノイドに対して腹腔鏡補助下超低位前方切除術を施行した1例. 第25回日本内視鏡外科学会総会抄録集: 420, 2012
9. 松本 恵, 矢野 洋, 及川将弘, 柴田健一郎, 林 徳真吉, 安倍邦子, 木下直江, 永安 武: 当院における乳房温存術後の追加切除症例の検討. 第20回日本乳癌学会学術総会プログラム抄録集: 483, 2012
10. 國崎真己, 日高重和, 黨 和夫, 竹下浩明, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 食道癌症例におけるbiomarkerの臨床病理学的検討第66回日本食道学会学術集会プログラム・抄録集: 311, 2012
11. 國崎真己, 日高重和, 高木克典, 黨 和夫, 七島篤志, 竹下浩明, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 胃管癌ESD後臍胸の1例. 第74回日本臨床外科学会総会抄録集: 871, 2012
12. 及川将弘, 中尾健次郎, 柴田健一郎, 松本 恵, 矢野 洋, 木下直江, 安倍邦子, 林 徳真吉, 永安 武: 炎症性乳癌が疑われた乳癌腺腫の一例. 第9回日本乳癌学会九州地方会プログラム・抄録集: 27, 2012
13. 及川将弘, 中尾健次郎, 柴田健一郎, 松本 恵, 矢野 洋, 木下直江, 安倍邦子, 林 徳真吉, 蔵重智美, 三浦史郎, 中島正洋, 永安 武: 乳癌FFPE 標本を用いたアレイCGH 解析の精度管理. 第20回日本乳癌学会学術総会プログラム抄録集: 510, 2012
14. 中尾健次郎, 及川将弘, 柴田健一郎, 松本 恵, 林 徳真吉, 永安 武: HR 陽性・HER2 陰性乳癌におけるKi67の検討. 第20回日本乳癌学会総会プログラム抄録集 p 469, 2012
15. 高木克典, 中尾健次郎, 及川将弘, 柴田健一郎, 松本 恵, 矢野 洋, 永安 武: 学療法症例の有害事象マーカーとしての酸化ストレス. 第20回日本乳癌学会総会プログラム抄録集 p 333, 2012
16. 大坪竜太, 及川将弘, 平川 宏, 中尾健次郎, 畑地登志子, 柴田健一郎, 松本 恵, 矢野 洋, 谷口英樹, 永安 武: Semi-dry dot-blot 法を応用した新しい乳癌センチネルリンパ節転移診断法の開発. 第20回日本乳癌学会総会プログラム抄録集 p 325, 2012
17. 柴田健一郎, 矢野 洋, 及川将弘, 松本 恵, 中山敏幸, 永安 武: 迅速免疫組織染色法を用いた乳癌原発巣のリンパ管侵襲評価によるセンチネルリンパ節転移予測 日本乳癌学会総会プログラム抄録p286, 2012
18. 福田大輔, 日高重和, 竹下浩明, 七島篤志, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武, 林 徳真吉: 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD) 後30日目に遅発性穿孔を来した1例. 第83回日本消化器内視鏡学会総会プログラム: 1293, 2012
19. 弦本敏行, 岡本圭史, 分部哲秋, 佐伯和信: CT画像を利用した解剖学実習の試み. 第117回日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集. pp74, 2012
20. 真鍋義孝, 北川賀一, 小山田常一, 加藤克知, 佐伯和信, 分部哲秋, 岡本圭史, 弦本敏行: 歯槽弓と口蓋の形態学的プロポーシオンの時代的变化(弥生時代～現代). 第117回日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集. pp138, 2012
21. 真鍋義孝, 北川賀一, 小山田常一, 加藤克知, 佐伯和信, 分部哲秋, 岡本圭史, 弦本敏行: 歯槽弓と口蓋の形態学的プロポーシオンの時代的变化(弥生時代～現代). 第117回日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集. pp138, 2012
22. 今村 剛, 佐伯和信, 前田純一郎, 分部哲秋, 岡本圭史, 弦本敏行: 仙腸関節癒合例の脊椎における退行性変化の観察. 第117回日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集. pp159, 2012
23. 佐伯和信, 分部哲秋, 岡本圭史, 弦本敏行: 解剖学実習におけるタブレット端末(iPad)導入の利点と可能性. 第117回日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集. pp181, 2012

24. 小岩智大, 佐伯和信, 弦本敏行, 岡本圭史, H.Beukers, 分部哲秋: 非計測的形質に基づくアジア・ヨーロッパ・アフリカ人頭蓋の相違性. 日本解剖学会第68回九州学術集会プログラム, pp15, 2012
25. 岡本圭史, 分部哲秋, 佐伯和信, 弦本敏行: 二例目の顎二腹筋後腹の浅層を走る外頸動脈. 日本解剖学会第68回九州学術集会プログラム, pp17, 2012

## 論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2012	10	3	1	0	14	8	2	22	25	0	49	63

## 学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2012	0	0	0	0	0	3	43	46	46

## 論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI 掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI 掲載論文)
2012	0.222	2.333	0.571	1.333

## Impact factor値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2012	14.677	2.446	1.835